

令和8年度（2026年度）
公益財団法人小林財団外国人留学生奨学生募集要項
（一般奨学金）

1. 応募資格

- (1) 日本以外の国籍を有し、アジア諸国から来日している私費留学生
- (2) 大学の学部又は大学院に在学する者で、2026年4月1日現在、35歳以下の者
- (3) 修学のために経済的援助を必要とする者（生計維持者全員の前年度の合計年収が日本円で500万円相当以下を目安とする。）で、他の奨学金を受けていない者
- (4) 学業、人物ともに優秀であり、健康である者
- (5) 日本語による意思伝達が可能である者（日本語能力試験1級）
- (6) 国際理解と国際友好親善に寄与できる者
- (7) 奨学生交流会（①9/28贈呈式、②11/14-15研修旅行、③3/5設立25周年記念式典）に出席できる者

注) なお、次の者は除外します。

- ・ 将来、学術振興会の特別研究員事業、科学技術振興機構の次世代研究者挑戦的研究プログラム等の各種支援事業並びに他の奨学金への応募を希望する者

2. 新規募集人員 30名程度

3. 対象学年

学部学生の場合：2026年4月に1年生として入学した者

修士課程の場合：2026年4月に1年生として入学又は進学した者

博士課程の場合：2026年4月に1年生として入学又は進学した者

4. 奨学金

【支給月額】

学部生	月額15万円
修士課程	月額18万円
博士課程	月額18万円

【支給方法】

本奨学金は4月分を起算とし、原則として毎月1か月分を支給する。ただし、採用初年度の支給スケジュールは以下のとおり調整して行う。

- 初年度：10月～3月：毎月2ヶ月分を支給（※4～9月までの未支給分を上乗せ）
- 翌年度以降：毎月1ヶ月分を支給

5. 奨学金支給期間

(1) 一般奨学金

学部生

原則として、在籍する学部・学科の最短修業年限（4年または6年等）とする。

修士課程

原則として、在籍する研究科・課程の最短修業年限（2年等）とする。

博士課程

原則として、在籍する研究科・課程の最短修業年限（3年または4年等）とする。

6. 募集方法

大学を通じて募集する。

7. 応募の手続き

次の書類を揃え、在学する大学において指定する日までに、大学の事務局に提出する。

- (1) 奨学金申請書（所定の様式）
- (2) 履歴書（所定の様式）
- (3) 身上書（所定の様式（フォーム入力および別紙への記入））
- (4) 在学証明書
- (5) 在留カードの写し（住所、氏名、在留資格の確認）
- (6) 課税（または非課税）証明書、またはそれに準ずる公的書類
※日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語または英語の訳文を必ず添付すること。
- (7) 成績証明書：直前の課程のもの又は入学試験の成績・順位等
- (8) 推薦書（学部長、研究科長又は指導教員による封緘書）
用紙は、A4サイズで1頁

8. 選考及び決定

推薦された者について、本財団に設置する選考委員会の選考を経て、理事会が奨学生を決定する。

採用決定者については、9月中に大学及び本人に通知する。

9. 奨学金の停止

奨学生が次の各号の一に該当するときは、奨学金の支給を休止（停止）することがある。なお、その事由が解消し復学等をした場合は、支給を再開する。

- (1) 休学または1カ月以上長期せ欠席する時
- (2) 転学するとき
- (3) 外国へ留学するとき
- (4) 学則により処分を受けた時
- (5) 在留資格に変更があった時
- (6) その他本人に関する重要な事項に変更があった時

10. 奨学金の支給の打ち切り

奨学生が次の各号の一に該当するときは、奨学金の支給を打ち切ることがある。

- 1) 在学する大学における学籍を失ったとき
- 2) 病気その他の理由により成業の見込みがないとき
- 3) 理由なく1月以上にわたって欠席したとき
- 4) 学業成績又は素行が甚だ不良のとき
- 5) その他奨学生としての資格を失ったとき
- 6) 無断で奨学生交流会を欠席したとき
- 7) 本要項に定める義務の履行を怠ったとき
- 8) 他の奨学金を受給したとき
- 9) 所定の最短修業年限を超過したとき（いわゆる留年が決定したとき）

- 10) その他、財団が求める報告書の提出がない場合や、財団との連絡が長期的に途絶えたとき
- 11) 本財団又は本財団の支援企業（者）の名誉を傷つけ又は著しく迷惑をかけたとき

1.1. 採用の取消しおよび奨学金の返還

以下のいずれかに該当した場合は奨学生の採用を取り消し、既に支給した奨学金の全部または一部の返還を求めることがある。

- 1) 申請書類に事実と異なる記載（虚偽）があったとき
- 2) 本財団が定める規程に違反したとき、または奨学生としての義務を怠ったとき

1.2. 報告書の提出

奨学生は、理事長から求めがあったときは、学習の状況（学業成績を含む。）及び生活状況について報告書を提出しなければならない。

1.3. 注意事項

この要項に記載してある事項について不明の点があれば、大学の事務局に照会すること。

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

—奨学金申請時の心得について—

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2026.04.01

1. 申請の前に

・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。

・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

また、本学の推薦を経て採用された後に、他の奨学金への申請等を理由として辞退することは認められません。財団からの信頼を損なうのみならず、次年度以降の推薦枠の減少を招くなど、本学全体に不利益を及ぼす可能性があることを十分に自覚したうえで申請してください。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

※Please submit this checklist together with your application materials.

About Scholarship Applications

Tohoku University Education and Student Support Department
Student Exchange Division, International Education Section
July.01.2024

1. Before applying

- If you have any questions about the application requirements or how to fill out the forms, please inquire with the person who handles scholarships in your department. Do NOT send your inquiry directly to the scholarship organization.
- Recipients of the President Fellowship or other scholarships that pay tuition may not be eligible to apply for tuition exemptions for the duration of the scholarship. Please check in advance with the person who handles scholarships in your department.

2. Pre-application checklist

Handwritten/electronic applications

- I have confirmed the application qualifications and recipient duties (e.g. required attendance at award ceremonies/exchange activities, periodic reports etc.).
- I have prepared all the necessary application documents.
- I am not applying for/receiving other scholarships that forbid simultaneous receipt of multiple scholarships.
- I checked the travel costs, location, and date of the interview (if applicable) and am sure I can attend.
- I entered my undergraduate/graduate school's full name, without abbreviations.
- I followed all the scholarship organization's warnings and instructions on how to complete the application materials.
- I used at least 70% of the space provided for essay/short-answer items.
- I entered an appropriate response, such as "0" or "NA," for items not applicable to me.

Handwritten applications

- I used a black ballpoint pen. *Not an erasable pen
- My application documents are legible to others.
- I did not use correction tape/fluid to fix mistakes. *If you make a mistake on your application, you should stamp any corrections with your personal seal, or rewrite the application on a new form.

If any application materials have any deficiencies, your application may receive a low rating during the Tohoku University screening. Be sure to double check your application before submitting it, write your name below, and submit this checklist together with your application materials (it can be submitted electronically).

Furthermore, once you have been selected for a scholarship through the university's recommendation, you are not permitted to withdraw for reasons such as applying for other scholarships. Please be fully aware that withdrawing may not only damage the foundation's trust in the university but also lead to a reduction in recommendation slots for future years, thereby disadvantaging the university as a whole.

Student ID Number:

Name:

※ You must contact the person who handles scholarships in your department and inform them in advance if you plan to directly apply for a scholarship/scholarship extension instead of applying through the university.

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）